

トリクロルメチアジド錠2mg「JG」の溶出試験

1.試験目的

トリクロルメチアジド錠2mg「JG」につき「医療用医薬品の品質に係る再評価の実施等について(平成10年7月15日付医薬発第634号)」に従い、標準製剤を対照として溶出試験を実施した。

2.試験条件

試験法: 溶出試験法(パドル法)

回転数: 毎分50回転

試験液量: 900mL

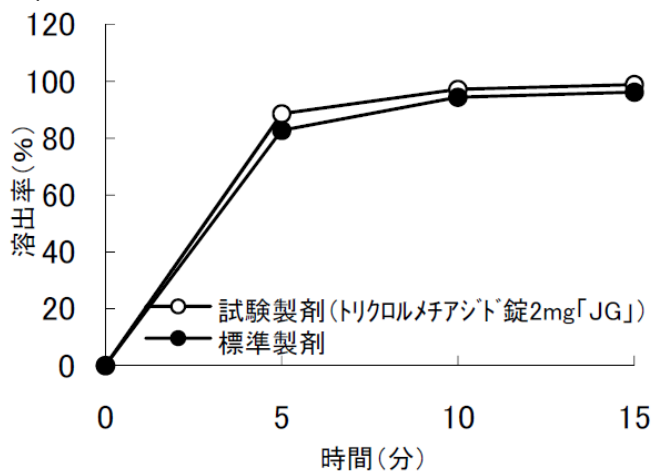
試験液: pH1.2(日本薬局方溶出試験第1液)、pH4.0(酢酸-酢酸ナトリウム緩衝液)、pH6.8(日本薬局方溶出試験第2液)、水(日局精製水)

ベッセル数: 各6ベッセル

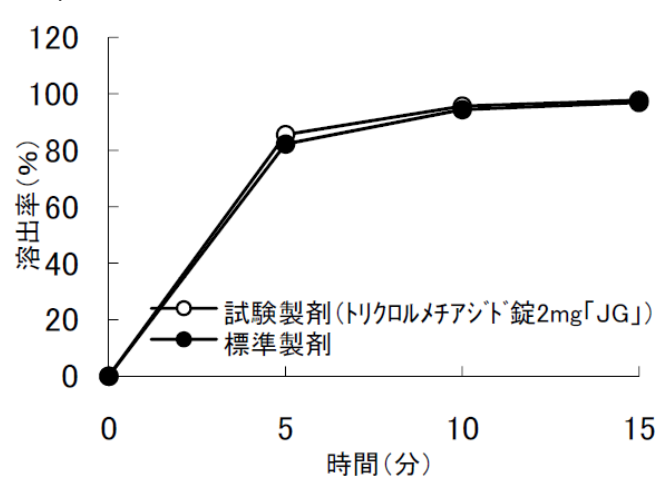
3.試験結果

標準製剤を対照としたトリクロルメチアジド錠2mg「JG」の溶出試験結果を(1)~(4)に示す。

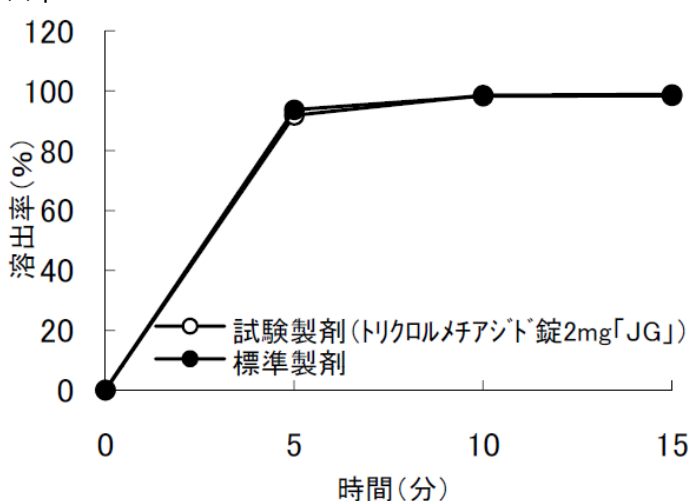
(1)pH1.2



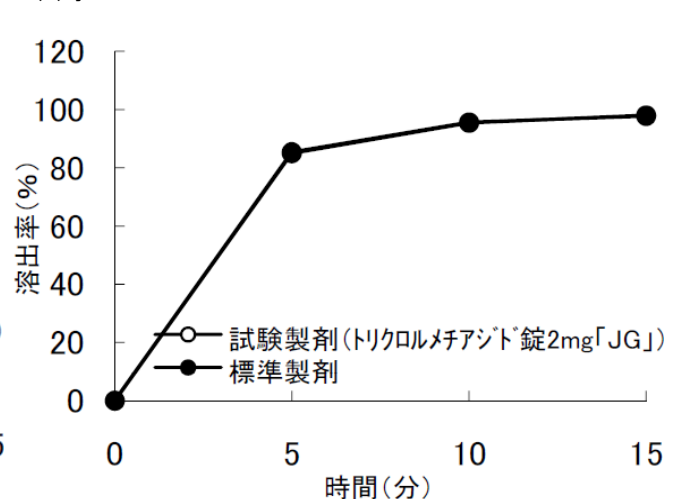
(2) pH4.0



(3) pH6.8



(4)水



4.結論

すべての試験条件において標準製剤との溶出挙動の同等性が確認された。

平成26年11月

002